

# 上河内地区 山田自治会

## 「山田自治会情報紙を発行して活動状況を発信」

●加入世帯数：31世帯

●加入率：100%

### 活動内容

山田自治会の総会において、「自治会の活動状況が分からず、総会で活動報告をされても会員の意見・意向を反映することができない」との発言があり、解決策として毎月末に活動内容を記した「山田自治会情報紙」を発行することになりました。

#### <効果>

会員が、自治会が取り組んでいる活動内容が分かるようになり、会員と役員、また会員同士で意見交換や新たな提案などが出始め、自治会活動が活性化され、住民同士の交流も深まり、風通しの良い効果も出てきました。

### 加入率を維持する秘訣

元々、山田地区は、宇都宮市のはずれにあり、住民間の繋がりが深い所なので、新しい入居者も自治会への加入に対し、入会を拒否することなく全員の方に入会して頂いています。

NO29

山田自治会情報紙 7月号

配布

2020.07.30

自治会長 手塚信夫

山田自治会規約【目的】  
①相互扶助の精神に基づき  
②会員相互の親睦を図り  
③健康で明るい自治会づくりを通じて地域の発展に寄与する

#### はじめに

多くの方から住民生活アンケートにご協力を頂き感謝申し上げます。やもすると自治会役員、特に会長だけの思い込みや取り組み姿勢によって住民の方が望んでいる活動と大きく掛け離れた事業活動を進めてしまふ恐れ・怖さがあります。今回のアンケート結果を見て感じた事が、2つあります。

- ① 災害が多発し被害の甚大化が身近な問題となっている中、安心・安全（生命・財産）を守る事が、とても重要な課題になっています。アンケート結果にもみられるように「災害時の安否確認や声掛け、避難支援」を希望される方が1/3おられました。これは、山田ならではの諸問題を浮き彫りにしていると思います。  
『高齢者が多い、一人暮らしが多い、住宅が洪水・土砂災害警戒区域内に多い』
- ② 公共設備の老朽化や生活を取り巻く環境の悪化を懸念されている方の意見が目立ちました。私たち住民が持つ有形無形のと宇都宮市・栃木県などの公的支援を如何に有機的に繋げていけるか？が、これからの大きな課題と言えます。  
8月末にはアンケート結果に基づいた、今後の取組方針をお伝えしたいと考えています。

#### 1. 7月活動報告

##### 1.1 事業報告

- (1) 7/12(日) 役員会 出席者：7名（班長6名、会長）10：00～12：00

・報告5件、防災関連5件、環境保全関連2件、その他  
(主な内容)

- ①アンケート結果：3役で方針をまとめる（8月未予定、個別案件を含む）
- ②老人会の開催：宇都宮市から対象者の名簿が届き次第、役員内容を決定
- ③安心安全情報キット：各戸に1個配布→社会福祉協議会に31個要求
- ④防災出張講習会：山田の危険地帯や年齢構成などに特化した防災講習会が  
可能か？宇都宮市危機管理課に打診
- ⑤「山田川源流の里保全」活動終了後の環境保全：  
今年度は遊歩道の保全活動を2回ほど実施 → 回覧でお知らせする

- (2) 7/19(日) 公民館・神社清掃（1班）

・参加人数 7名、（飲料水の提供が遅れたこと、お詫び致します）

- (3) 7/26(日) 道路沿いの草刈り

・天候のすぐれない中での作業、また在住以外の方の参加等に感謝致します

##### 1.2 役所・地域内事業所との打合せ報告

次ページ参照



#### ①県道159 道路標識追加

「職員減少」看板設置済

#### ②「一時停止」看板移動

・看板の視易性を考慮、現状の位置で様子を見る：警察署

#### ③羽黒山北街道の道路保全要望

・道路沿いの泥撤去  
・道路に出ている枝撤去  
・道路沿いの草刈り  
7/28 道路保全課 土方氏 現調済



#### ④コカコーポレーションへ要望

・正門口からの水の流出防止  
『会社回答』  
7/21 テクニカル事業部 大橋部長  
U字溝を正門口に設置する(岩盤が  
固く工事難?) 副社長了承済

#### ⑤県道159 補修工事の要望

区間：天の山～コカ  
・路面や路肩の補修  
・ガードレール交換・追加  
・路肩の泥撤去  
土木事務所 柴川氏  
7/21 現調済 7/27 業者現調済